

第34回 宮城県・仙台市障害者スポーツ大会 アーチェリー大会

兼 第25回全国障害者スポーツ大会選考会

実施要項

1 目的

スポーツを通じて体力の維持・増進を図り、明朗快活かつ積極的な性格と協調精神を養い、明るい生活の形成に寄与するとともに、県民・市民との交流により、障害者に対する深い理解と関心の高揚を期し、もって障害者の社会参加促進に資することを目的とする。

2 主催

宮城県 / 仙台市 / 一般社団法人宮城県障害者スポーツ協会 / 一般社団法人仙台市障害者スポーツ協会

3 共催

社会福祉法人宮城県障がい者福祉協会 / 社会福祉法人仙台市障害者福祉協会

4 主管

宮城県アーチェリー協会 / 杜の都アーチェリークラブ

5 協力(予定)

宮城県障害者スポーツ指導者協議会 / 仙台市障害者スポーツ指導者協議会

6 大会期日

2026年5月17日(日)

受付 9:00~9:30

弓具検査 9:00~9:30

開会式 9:40~

競技 10:00~13:00

7 競技会場

仙台市新田東総合運動場アーチェリー場 仙台市宮城野区新田東4丁目1-1

8 出場資格

- 1) 2026年4月1日現在、満12歳以上の者で、身体障害者手帳所持者及び主催者が認めた者。
- 2) 大会出場に際して、特に健康上問題のない者。
- 3) 他の選考会(陸上・水泳・卓球・フライングディスク・ボッチャ・団体競技北海道・東北ブロック予選)にエントリーしたものは、本大会へ出場できない。

9 競技種目

- 1) 競技種目は、男女とも次のとおりとする。
 - ① 50・30mラウンド
 - ② 30mダブルラウンド
- 2) 種別は、アーチェリー競技障害区分表(別表)による。
- 3) 部門は、リカーブ部門とコンパウンド部門とする。

10 競技規則

「全国障害者スポーツ大会アーチェリー競技規則」の他、本大会要項及び申し合わせ事項による。

11 表彰

障害区分表のとおり競技を行い、それぞれ1位から3位までに入賞した選手にメダルを授与する。ただし、当

日出場する選手が3名以内のときは、1位の者にのみメダルを授与する。

1.2 出場制限

アーチェリー経験者で、弓具を個人で準備できる者。(弓具の貸出しは行わない。)また、グリーンバッジ(安全バッジ)を所持していることが望ましい。

1.3 申込方法

出場希望者は出場申込票に必要事項を記入の上、下記の申し込み先に2026年4月17日(金)までに申し込むこと。(厳守)※郵送の場合、当日消印有効

尚、申込み締切り後のエントリー及び種目変更は、受け付けないので注意すること。

【申し込み先】

【第34回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会 アーチェリー大会事務局】

一般社団法人仙台市障害者スポーツ協会 〒983-0039 仙台市宮城野区新田東4-1-1

TEL: 022-236-8690

FAX: 022-236-8691

e-mail: info@sendai-dsa.jp

1.4 組み合わせ・競技日程

競技の組み合わせは、主催者において行う。

1.5 番号布(ゼッケン)

番号布(ゼッケン)は、主催者が用意・配布するものを使用する。

1.6 荒天時の取り扱い

原則として、雨天決行とする。ただし、やむなく中止とする場合は、競技会当日の午前6時00分に、一般社団法人仙台市障害者スポーツ協会のFacebookにて通知する。

1.7 健康・安全管理

- 1) 出場選手の健康・安全管理については、事前に医師の診断を受けるなど、各自において十分配慮すること。
- 2) 主催者においては、大会時の傷害保険の加入と応急処置を行う以外については、一切責任を負わない。なお、競技中の負傷に対する補償は、大会において加入する保険の適用範囲内とする。普段の練習の事も含めて考えて不足と思われる際は、各自において別途加入すること。

1.8 個人情報の取り扱い

参加申込書に記載の個人情報は、参加受付・プログラム作成等の本大会の運営、成績の報道発表・公式ホームページ等への掲載、大会主催者からの資料送付・情報提供に使用する。また、大会出場中における映像・写真・記事・記録等への掲載権は主催者に属する。以上について、本大会への申込をもって同意したものとする。

1.9 その他

- 1) 大会当日の昼食等は、各自で用意すること。
- 2) 事前に体温を測定するなど、健康管理に努めること。体調がすぐれない者の会場への入場はできない。
- 3) こまめな手洗い、アルコール等による手指の消毒を行うこと。
- 4) 大会開催前又は開催中に政府および宮城県等から各種要請が発出された場合は、主催及び関係者で協議の上、大会日程の変更又は中止等を決定する。
- 5) 荒天や不測の事態により、競技内容を変更する可能性がある。

2.0 全国障害者スポーツ大会派遣選手の選考及び派遣について

1) 本大会に出場した選手の記録は、下記全国大会の宮城県および仙台市代表選手団の派遣候補選手選考の参考記録となり、別途6月半ば頃に開催される選考委員会において、全国大会主催者（青森県）により指定された出場競技・選手数に基づき、障害、性別、年齢、出場経験等を考慮して最終決定される。ただし、全国障害者スポーツ大会開催基準要綱により、2026年4月1日現在、満13歳以上の選手が選考対象となる。

< 第25回全国障害者スポーツ大会 選手団派遣日程 >

競技	派遣日程
陸上競技・水泳	2026年10月21日～26日（本大会10月23日～25日）
卓球・STT・フライングディスク ボウリング・アーチェリー・ボッチャ	2026年10月22日～27日（本大会10月24日～26日）

※開催地 青森県

2) 全国大会への派遣は、仙台市内に居住する者は仙台市から、仙台市以外の市町村に居住する者は、宮城県から派遣される。ただし、申込時に施設や学校等に入所及び通所並びに通学する者は、その所在地から参加できるものとする。

※ 選手選考・派遣に関する問合せ先

- 宮城県選手団 宮城県障害者社会参加推進センター
- 仙台市選手団 一般社団法人仙台市障害者スポーツ協会

【 第34回宮城県・仙台市障害者スポーツ大会 アーチェリー競技大会 障害区分表 】 ●：男女別

	区分番号	障害区分	リカーブ		コンパウンド		
			50m 30m	30m 30m	50m 30m	30m 30m	
肢体不自由	1	第8頸髄まで残存	●	●	●	●	
	2	その他	●	●			
	切断・機能障害	3	上肢障害	●	●		
		4	下肢障害 (椅子、車いす使用を含む)	●	●		
		5	体幹	●	●	●	●
	6	脳原性麻痺 (脳性麻痺、脳血管疾患、脳外傷等)	●	●			
聴覚・平衡機能障害, 音声・言語・そしゃく機能障害	7	聴覚障害	●	●			
内部障害	8	ぼうこう又は 直腸機能障害	●	●			

※ 「第8頸髄まで残存」には、「第6頸髄まで残存」および「第7頸髄まで残存」は出場できるものとする。